

### 3回目のスイミングスクール！～水への抵抗もなくなり、フールで積極的な行動も～



7月18日(水)に年長組さんが、3回目のスイミングスクールに行きました。迎えのスクールバスが来るのを今か今かと待ちわびている子どもたちの様子が印象的でした。

スイミングスクールに着くと、すぐにシャワーを浴びました。今回も4人の先生の指導の下で、前回同様「水慣れ」を中心とした活動でした。



すべり台から滑り落ちたり、水の上に浮かぶ板の上からジャンプして水の中に飛び込んだりして、顔に水がかかると慣れさせていました。別のグループでは、「かごめかごめ」をして水中を手をつないで歩き回ることにより水に慣れる練習をしていました。また、



水に慣れる練習だけでなく、ゲーム的な要素を取り入れながら、少しずつスイミングの基本である「顔つけ」や「バタ足」「浮き身」などを見に付ける活動も行ってきています。

また、今までにない試みとしては、ビート板を背にして、仰向けになってバタ足をする場面です。先生が後ろから支えてくれるのですが、仰向けは子どもたちにとって非常に怖いものです。恐怖心を克服して一生懸命取る組む姿に感動しました。



以前に比べると、進んで水の中に入ろうとする姿が多く見られるようになってきました。

今までできなかったことができるようになったり、怖いと思っていたことが実際にやってみるとそうでもないということを知ったりと、水泳には「成功体験」がたくさんあるからかもしれません。笑顔で元気に活動している姿を見て、子どもたちの無限の能力を感じました。



【写真】(一番上)すべり台から水の中へ。水しぶきがかかっても平気。

(2段目)ビート板を使い浮く練習を。

(3段目)「かごめかごめ」後ろの正面だれ！

(4段目、5段目左)水の中で仰向けになる感覚を！(5段目右と一番下の右)大きなビート板の上でバタ足。(一番下左)板の上からジャンプ。恐怖心に打ち勝つ。

